



ファームウェアバージョン:	R1.16beta02rc056
ハードウェアバージョン:	A1
発行日:	2015/12/15

本リリースノートには、D-Link 製アクセスポイントのファームウェア更新に関する重要な情報が含まれています。ご使用のアクセスポイントに対応するリリースノートであることを確認してください。

- 新しいアクセスポイントにインストールを行う際には、デバイス上のハードウェアバージョンの表示を確認し、ご使用のアクセスポイントがファームウェアのシステム要件を満たしていることを確認してください。ファームウェアとハードウェアの互換性についての詳細情報は、“変更履歴とシステム要件”の項を参照してください。

アクセスポイント本体に関する詳細な情報が必要な場合は“ユーザマニュアル”を参照してください。

目次：

変更履歴とシステム要件：	2
注意事項：	2
アップグレード手順：	2
Web GUI を使用したアップグレード	2
追加機能：	4
修正した問題点：	4
MIB の変更点：	4
既知の問題：	4

変更履歴とシステム要件：

ファームウェアバージョン	リリース日付	モデル	ハードウェアバージョン
R1.16beta02rc056	2015/12/15	DAP-2695	A1

注意事項：

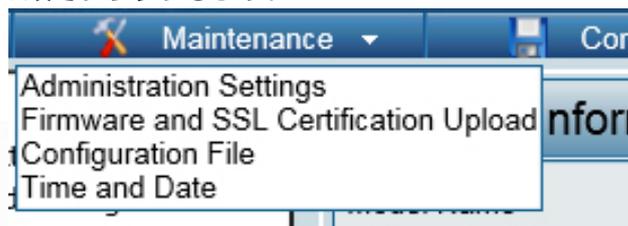
本ファームウェアにおいて、Captive Portal 機能の設定項目について、再構成を行っているため、Captive Portal 部分についてのコンフィグが引き継がれません。恐れ入りますが、Captive Portal 機能をお使いの場合は、本ファームウェアにファームウェアアップグレード後、再設定を行ってください。

アップグレード手順：

ファームウェアのアップグレードは、Web GUI から行うことができます。アップグレード方法は次の「[WEB GUI を使用したアップグレード](#)」の手順に従い進めてください。

Web GUI を使用したアップグレード

1. 本製品と設定用の PC を接続後、WEB ブラウザを立ち上げ、アドレスバーに WEB GUI の管理画面を表示します。
※工場出荷時状態の IP アドレスは <http://192.168.0.50> です。
2. WEB GUI のログイン画面が表示されたら、ユーザ名とパスワードを入力し、ログインしてください。
※工場出荷時状態のユーザ名は「admin」、パスワードを「空白」です。
3. ログイン後、上部のメニューから「Maintenance」->「Firmware and SSL Certification Upload」の順でクリックします。



4. 「Firmware and SSL Certification Upload」画面が表示されたら、「Update Firmware From File」の「参照」ボタンをクリックし、ローカルのハードディスクに保存した本ファームウェアを選択します。

Upload Firmware From File : 参照... Upload

5. ファームウェアを選択した後、「Upload」ボタンをクリックして、ファームウェアをアップデートします。

注意：ファームウェアのアップデート中に、電源を切らないでください。アップデート中に電源を切ると、起動に失敗し、正常に起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。

6. ファームウェアのアップデートを開始すると、下記の画面が表示されます。



7. ファームウェアが正常に終了するとログイン画面が表示されます。再度ログインし、ファームウェアがアップデートされているかご確認ください。

追加機能 :

ファームウェアバージョン	追加機能
R1.16beta02rc056	<ol style="list-style-type: none"> 1. Captive Portal において、Encryption Type から Authentication Type に名前を変更いたしました。 2. Captive Portal の設定を統合、再構成致しました。 3. Captive Portal において、IP Filter 機能を実装致しました。 4. Syslog サーバでドメイン名をサポート致しました。 5. AP Array version2.01 に対応致しました。

修正した問題点 :

ファームウェアバージョン	修正した問題点
R1.16beta02rc056	<ol style="list-style-type: none"> 1. Auto-RF 使用時に 5GHz のインタフェースが使用できなくなる問題を修正致しました。 2. IPv6 の Auto Mode を有効にすると CPU 高負荷になる問題を修正致しました。 3. AP Array を有効な状態で、IPv6 が有効にできる問題を修正致しました。 4. AP Array にて Backup Master が、Master Role とならない問題を修正致しました。 5. Auto RF が動かなくなる問題を修正致しました。 6. SNMP が有効な場合に、数日経過すると通信ができなくなる問題を修正致しました。 7. 2.4GHz の Primary SSID を有効にしていない場合、他の SSID では、Captive Portal が動作しない問題を修正致しました。

MIB の変更点 :

ファームウェアバージョン	変更点
R1.16beta02rc056	dot11SSIDNumber を追加致しました。

既知の問題 :

ファームウェアバージョン	既知の問題
R1.16beta02rc056	<ol style="list-style-type: none"> 1. WebUI において、IPv6 の HTTPS をサポートしていない問題。 2. IPv6 と AP Array は併用できません。 3. Captive Portal の設定が旧 FW バージョンから引き継げない問題 => 解決策 : アップグレード後、Captive Portal 部分について、再設定を行ってください。

Copyright 2006-2015 D-Link Japan K.K.